



ホームページを開設 安全担う業務「理解深まれば」

協同組合神戸タグ協会は1日、ホームページ（HP）を開設した=写真。神戸港の安全な入出港船業務を担うタグボートや、そのタグボートを365日・24時間体制で効率的に配船する協会の業務などを紹介。パンフレット（A4判、三つ折り）も同時に制作した。

HPは、タグボートの作業風景の映像で始まり、1965年に設立されてからの協会の沿革、概要、業務内容、入出港船の離着岸をサポートするタグボートなどを紹介。さらに組合員8社（日東タグ、新丸菱海運、神戸曳船、三浦海運、昭陽海運、早駒運輸、三洋海事、日本栄船）が神戸港に投入するタグボート17隻を紹介している。

中瀬俊明理事長は「兵庫県中小企業団体中央会の支援を得て、タグボートの業務や協会の役割を紹介するHP、パンフ



パンフレットも

レットが完成した。少しでも多くの人に見ていただき、タグボート、協会に対する理解が深まれば」と話している。

HPアドレス = <https://www.kobetug.com>